

## 事業計画の特徴

- 地域エネルギー会社である**株式会社あびらエナジー**が公共施設や公有地への太陽光導入をPPA方式で行うとともに、**北海道胆振東部地震における長期停電の経験**も踏まえ、約300世帯のエリアで**地域マイクログリッドを構築し、レジリエンス性の向上**を図る。
- 個人向け太陽光・蓄電池補助については、令和8年度以降に町単独で実施予定。
- 事業者向け支援について、**あびらエナジー主体で施工を実施**し、導入施設はモデルケースとして実証データを収集し、本事業終了後は町単独で支援を継続予定。
- 垂直式とアレイ式の**営農型太陽光を導入**し、牧草と牛を育て、**売電収益の一部は営農支援金として農業従事者に還元**し農業の事業継続を支援する。

※2030年までに公共・公用施設の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとする。

事業計画の概要（民間）		再エネ：244kW
取組（事業者）	規模	
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>2件</li> <li>240kW</li> </ul>	
太陽光発電設備の導入（PPA）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1件</li> <li>4kW</li> </ul>	
蓄電池設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>2件</li> <li>70kWh</li> </ul>	
蓄電池設備の導入（PPA）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1件</li> <li>5kWh</li> </ul>	
事業計画の概要（公共）		再エネ：3,307kW
取組	規模	
未利用地等への太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>3件</li> <li>148kW</li> </ul>	
公共施設への太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>16件</li> <li>648kW</li> </ul>	
公共施設への蓄電池導入(PPA等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>16件</li> <li>465kWh</li> </ul>	
未利用地等への蓄電池設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>3件</li> <li>1,200kWh</li> </ul>	
営農型太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>2件</li> <li>2,500kW</li> </ul>	

事業計画の効果・費用				
再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
3,540kW	53,989 t-CO2	17.1億円	7.6億円	令和7年度 ～ 令和12年度

